



～ご報告～ 2026年5月号

なかまを元気に!

中間市議会議員

地域情報を発信中!

柴田こうじ

中間市監査委員

ホームページ

Instagram



Instagramフォロワーさん4,300人を超えました



重要!

令和8年度中間市一般会計予算 2026年3月25日可決

小中学校給食費負担軽減事業

【概要】

継続的に続く物価高騰による中間市立小中学校児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、**学校給食費の支援**を行います。



【事業費】

1億7,339万円

第3子以降保育料無償化補助金

【概要】

多子世帯の経済的負担等を図り、安心してこどもを
を生き育てることができる環境づくりを推進する
ため、県事業を活用して、**第1子・第2子の年齢や
世帯の収入に関わらず、第3子以降の保育料を
無償化**する事業を実施します。(保育所等)
※幼稚園のプレ保育(2歳以下)も市独自で対象
とします。



【事業費】

1,976万円

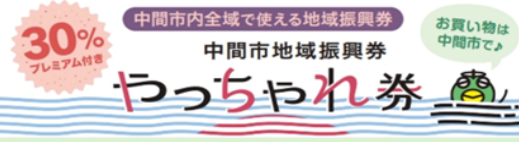
地域経済活性化対策事業

【概要】

●中間商工会議所が実施する商品券事業に対する補助金。

地元消費の拡大及び地域経済の活性化を目的とし
1万円の購入費で1万3千円分使える**プレミアム率
30%**のプレミアム付き**商品券**を2万4千冊発行
●同プレミアム率の**デジタル商品券**も1万8千
セット発行します。

10,000円で13,000円分のお買い物ができる!



【事業費】

9,300万円

コミュニティバス運行事業

【概要】

コミュニティバスのAIオンデマンド化に伴う
導入業務、運行支援業務
コミュニティバス運転等に伴う運行委託

令和8年10月1日(木)運行開始予定

運行エリア:中間市全域

※運行前に説明会が開催されます!



【事業費】

7,354万円

縁タメシティプラットフォーム事業

【概要】

デジタル技術を活用し、地域課題の解決を目指します。具体的には、**地域ポイント制度を整備**し、地域活動へのポイント付与や移動支援サービスの体制を合わせて整備することにより、地域活動への参画を促します。



【事業費】

1億9,874万円

なかまコミュニティ無線システム整備工事

【概要】

令和11年5月をもってデジタルMCAシステムの通信サービスが終了し、**システムの更改**が必要となっていることから整備工事を行います。



【事業費】

1億5,362万円

庁舎長寿命化改修に要する経費

【概要】

市庁舎本館は建築後約55年（目標耐用年数65年）別館は約30年（同50年）が経過しています。本館機械設備の多くが耐用年数を超過しているほか、建築当初から改修していない本館排水設備本館外構の錆び、本館及び別館の外皮クラックやタイル剥離等による雨漏りの頻発など老朽化が著しいため、**令和8年、9年度において市庁舎外壁、屋上防水工事を実施**します。

【事業費】

令和8年、9年度

1億1,862万円（総事業費2億3,723万円）

小中学校 屋内運動場(体育館)空調設備設置事業

【概要】 ※令和7年度一般会計補正予算

酷暑における**小中学校屋内運動場（体育館）**の活動全般（授業、避難所など）において、熱中症患者を出さない環境を整えるための**空調設備を導入**する事業



【事業費】

7億3,348万円

【中間市】

令和8年4月スタート

こども誰でも通園制度

利用登録受付中

マイナンバーカードがあると
とっても便利でお得!!

いつでも、お近くで、お安く、簡単に
コンビニ交付の証明書が

中間市発行の証明書に限り

300円が200円に

マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などが、コンビニエンスストア等で取得できます。
市役所窓口での交付は従来通りの金額です。

いつでも! 近くで! かんたん!

行政の情報発信 「市民の関心に応じたプッシュ型情報発信の構築を」



3月定例会「一般質問」



柴田広辞議員 新風クラブ



行政の情報発信 「市民の関心に応じたプッシュ型情報発信の構築を」

行政が情報を出しているかどうかではなく、市民一人ひとりに必要な情報が確実に届いているかどうかという視点から質問を行います。

現在の行政情報発信は、市が情報を出し市民が自ら探しに行く、プル型中心です。しかし、仕事や子育て、介護などで忙しい市民が常に能動的に情報を確認できるとは限りません。

は、今後高まると考えています。本市の認識をお聞かせください。

未来創造部長 市民の関心や置かれた状況に応じて、行政側から必要な情報を届けるプッシュ型の情報発信は、本市としても重要なものと認識しています。

未来創造部長 分野ごとに行政情報を整理し、関心のある情報をプッシュ通知で届ける仕組みは、市民の利便性向上に資する有効な手段です。



市として通知が過度に多くなれば、重要な情報が埋もれたり、通知自体が敬遠され、結果として情報が届かなくなる恐れを考慮に入れ、通知頻度への配慮や、既存の情報発信体制、運用面の負担などを踏まえ、実現可能な方法について取組を進めます。



柴田こうじ プロフィール 1971年5月生まれ

柴田こうじ

検索

- 明願寺幼稚園
- 中間市立中間南小学校
- 中間市立中間南中学校
- 九州国際大学付属高等学校
- 日本福祉大学 社会福祉学部卒業

- グリーンプラザ開発(株) 常務取締役
- 遠賀川駅南土地地区画整理組合 理事

【主な経歴】

- 議会運営委員会 委員長
- 遠賀・中間地域広域行政事務組合議会 議長など

【資格】 宅地建物取引士・防災士

家族 妻:昌枝・長男:達也



なかまを元気に!



4月1日運用開始

**田川地区・中間市
消防指令センター**
高機能消防指令システム



なかま病院4月12日開院



なかま春まつり花火



垣生公園 さくら祭り

